

森 悟さん

羽幌町名誉町民に決まる

昨年の十二月定例町議会において、森悟さんが

平成四年三月以来、五人目の名誉町民に決まりました。



森 悟さん（七十五歳）

南大通一丁目

氏は、羽幌町議会議員として、七期二十八年間の長きにわたり在職され、円満なる人柄と卓越した識見から四期十六年間議長として、民主的で公正な議会運営に努められたほか、羽幌リバーサイド開発事業特別委員会委員長など多くの要職を歴任され、この間、行財政の健全化、保健福祉の増進、炭鉱閉山後の復興、地方港湾の整備拡張など高邁な政治信念を持って地方議会の発展と地方自治の伸展に

寄与され、今日の羽幌町建設に多大な尽力をされました。ご功績は誠に大きいものがあります。

更に、四十九年有余の長きにわたり、北留萌消防組合消防団員として郷土の防災に情熱を傾け、昭和五十九年には羽幌消防団長に就任。幾多の火災現場に出動し身命を呈する勇猛果敢な行動と沈着冷静な指揮能力をもつて、被害を最小限にくい止められ、また、長年の消防業務の経験から、防災とは、出火の未然防止にあると強く感じ、「火災のない町づくり」を目標に、防火対象物の管理体制の強化や一般家庭の防火思想の高揚にも尽力されました。これらの功績が認められ、平成十年四月、勲四等瑞宝章の栄に浴されたのをはじめとして、多くの表彰を受賞されるなど、羽幌町の振興発展に多くの貢献をされました。